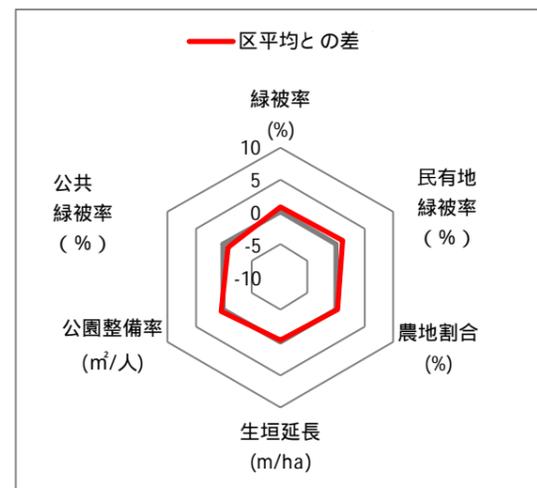


地域別方針の構成案

【第6地域】 1. 地域の現況

地域の現況と区民意識	
項目	現況
土地利用・人口	<ul style="list-style-type: none"> ・半分程度は低層住宅地域^{注1)} (55.8%) ・農住混在地域^{注1)}は、主に西側(西大泉、南大泉周辺)に分布(14.4%) ・人口 約13万人 ・人口密度 14,149人/km²
区民意識	<ul style="list-style-type: none"> ・「みどり施策」に対し75.0%が満足評価
区民意識意向調査	<ul style="list-style-type: none"> ・「身近なみどり」に対し67.5%が満足評価

みどりの概況と特徴	
みどりの機能	概況と特徴
・みどりのネットワーク形成	<ul style="list-style-type: none"> ・緑被率25.0%(内訳:公共23.7%民有地76.3%) ・みどりの拠点:石神井公園群、大泉井頭公園、びくに公園 ・みどりの軸:石神井川・白子川 外郭環状線の2、目白通り、笹目通り、補助135号線 補助156号線、補助132号線、補助232号線
・環境保全機能	<ul style="list-style-type: none"> ・白子川の源流部や石神井池・三宝寺池、八の釜の湧水の涵養域として重要
・レクリエーション機能	<ul style="list-style-type: none"> ・一人あたりの公園面積3.4m²/人 ・石神井公園、大泉井頭公園、南田中の緩傾斜護岸など水辺を身近に感じられる公園等が多くある ・区民団体による自然観察会などの活動が活発である
・防災機能	<ul style="list-style-type: none"> ・石神井公園は広域避難場所に指定されている ・緊急道路障害物除却路線の生垣整備状況は22.2%
・景観保全機能	<ul style="list-style-type: none"> ・石神井風致地区には大きな庭を持つ宅地も多く、アカマツの保護樹木が11本(区内50本)指定されている ・西側では、農地や樹林地からなる景観が残っている

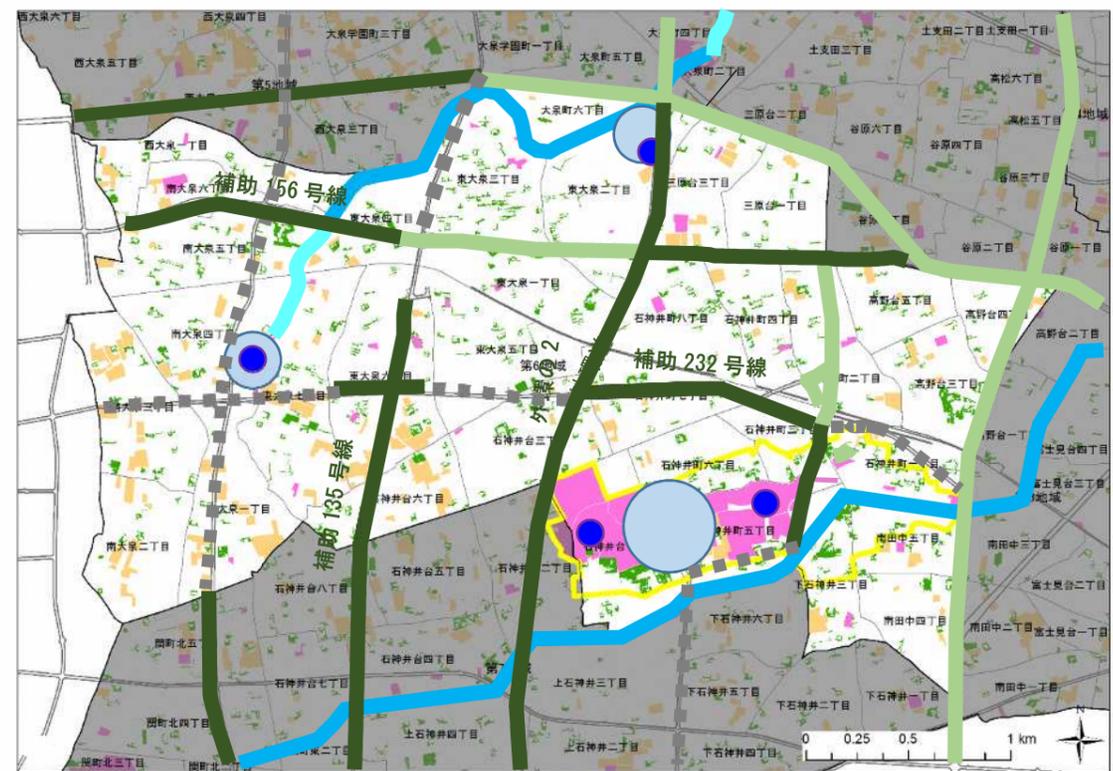


注1)「練馬区みどりの実態調査報告書」(平成28年3月)に基づく土地利用区分。
 低層住宅地域:主として独立専用住宅が占める既成市街地
 農住混在地域:農地と住宅地が混在している進行市街地

- 注2)
- : みどりの拠点
 - : みどりの軸(都計道)
 - : みどりの軸(優先整備路線等、事業中)
 - : 都市計画道路(優先整備路線以外)
 - : みどりの軸(河川、整備済)
 - : みどりの軸(河川、未整備)
 - : まちづくりを進めている区域
 - : 樹林地
 - : 生産緑地
 - : 公園
 - : 源流部、池

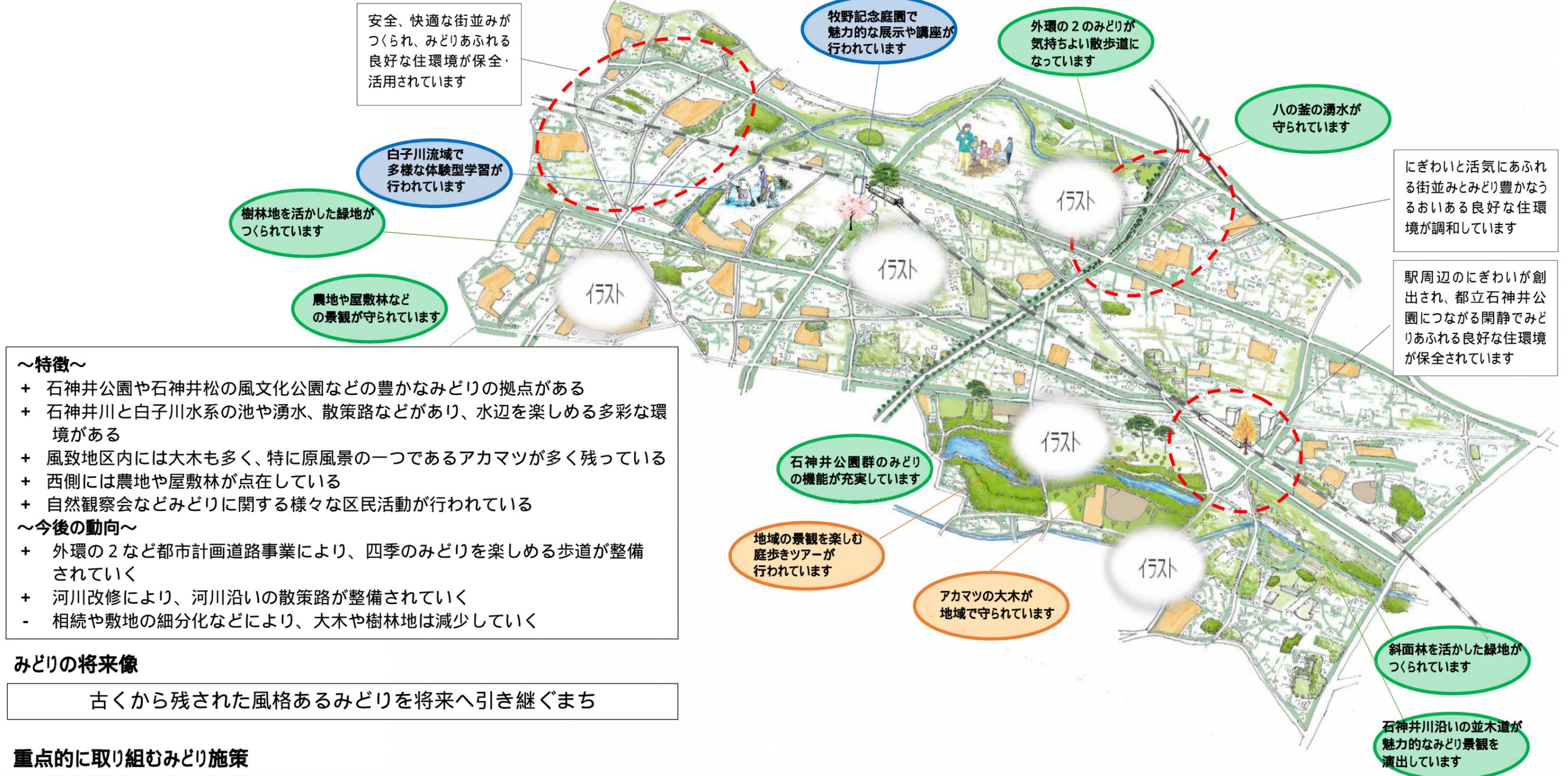


～みどりのネットワーク等の整備状況^{注2)}



今後10年間で着手予定および事業中のみどりのネットワーク等^{注2)}

2. 将来イメージ



- ～特徴～
- + 石神井公園や石神井松の風文化公園などの豊かなみどりの拠点がある
 - + 石神井川と白子川水系の池や湧水、散策路などがあり、水辺を楽しめる多彩な環境がある
 - + 風致地区内には大木も多く、特に原風景の一つであるアカマツが多く残っている
 - + 西側には農地や屋敷林が点在している
 - + 自然観察会などみどりに関する様々な区民活動が行われている
- ～今後の動向～
- + 外環の2など都市計画道路事業により、四季のみどりを楽しめる歩道が整備されていく
 - + 河川改修により、河川沿いの散策路が整備されていく
 - 相続や敷地の細分化などにより、大木や樹林地は減少していく

みどりの将来像

古くから残された風格あるみどりを将来へ引き継ぐまち

重点的に取り組むみどり施策

基本方針	重点的に取り組むみどり施策
みどりを守る・増やす	みどりの拠点である石神井公園群などを拡充し、公園の魅力さをさらに高めます。 民有地の樹林地の保全を進めるとともに、樹林地を活かした緑地の整備を進めます。 外環の2の整備にあたっては、豊かなみどりの軸としての整備を東京都へ要請します。 八の釜の湧水を保全するため、引き続き外環整備事業に係わる国や東京都などと連携していきます。 石神井川・白子川の河川改修時には、河川沿いのみどり豊かな散策路の整備を東京都へ要請します。
みどりを実感する	牧野記念庭園は、文化財としての庭園管理を推進し、啓発事業の充実を図ります。 白子川や大泉井頭公園での子ども向けの体験学習を推進し、生きものや湧水、河川などへの関心を高めます。
みどりにつながる	風致地区内のアカマツなど、地域のみどりを区民が楽しむ機会をつくり、保全に向けた意識の醸成を図ります。